



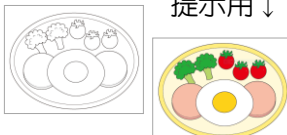
1歳児クラス 4月 第2回 「おはよう あさごはん」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> 講：「今日の朝は何を食べて来た？」とインタビュー。子ども達からのことばを引出しながら話を膨らませ「先生はこんなの食べて来たよ」と絵本の表紙を見せてお話を始める。 	教材	
		<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) 	
読み方	<ul style="list-style-type: none"> ①「いただきます」「ごちそうさま」のことばと動作はみんなで行い、挨拶のことばを確認する。 ②「ほかほか」「ほわほわ」「とぼとぼ」などのことばを五感で感じながら進行する。またそれらの感覚ことばに合わせた動作を入れながら読み進めるのも良い。 ③最後は「いただきます」で子ども達と食べる真似をして楽しく読み終える。 	保育士の役割	
		<ul style="list-style-type: none"> 子ども達と一緒に声を出して絵本を楽しむ 	

がくしゅうタイム

活動①	描く (塗る)	食べ物・クレヨンの色に興味を持って力強く色塗りを楽しむことができる。	
設定	お皿の中の食べ物にゴシゴシ色を塗って美味しそうなお馳走にしましょう		提示用↓
内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「ほかほかごはんに、ほわほわおみそしる…美味しいよね！今日のお昼は何かな？楽しみね！」 保：コックさんに変身して「美味しいご馳走作って来ました」とプリント(提示用カラー)提示。 		教材
	<ul style="list-style-type: none"> 講：「美味しそう！私も食べたいな」 保：「先生のもありますよ」と提示用白黒を見せる。 講：「ください」「ありがとう」の会話と共にプリントを受け取る。「みんなも欲しい？みんなのもありますか？」 保：「ありますよ。どうぞ」と子ども達に配布する。 講：子ども達にプリントが渡されたことを確認後「みんなでいただきますしようか？」と食べる真似っこ。「あれ？何だか変だね。味がしないね。美味しくないね」と確認後「コックさん、ちょっと見せて」と提示用のカラーのものを受け取り、2枚並べて比較する。「何か違うね…」と子ども達にも問い掛け「そう…色が無いね！」と確認。 保：「大変！どうしましょう」 講：「大丈夫！これ(クレヨン)使って色塗ってみるから」とクレヨン提示。クレヨンの準備(腕まくり→蓋開けて→クレヨンぎゅ！→片手はポン※紙を押さえる)を整え「美味しくなれ！ごしごし！ぎゅっぎゅ！」それぞれ具材の色を確認しながら、いろいろな色を使って塗る見本を見せる。「みんなのご馳走も美味しくしよう！」「塗りたい人！はいー！」と意欲を高めクレヨンを配する。 子：見本同様準備を整えて、クレヨンを手思い思いに色塗りを楽しむ。 講保：色を塗っている間「この中で何が好き？」「美味しくなったかな？食べてみよう(味見)」「甘い！」「まだまだスッパイ！もっと美味しくしよう」など感覚を刺激する会話をしながら色塗りを楽しませる。また、色に興味を持てるようなことば(色変えを促したり色の名前など)も掛けていく。 ※色への意識はさせても、強制はしなくて良い。 ※エレピで盛り上げたり、全体でタッピングを入れるなど変化をつけて楽しんで良い 講：頃合いを見て「みんな美味しそうになってきたね」とクレヨンを終了、回収。「みんなと一緒にできました！」と見せ合う。力強く、美味しそうに塗れていることを称賛して<活動②>へ進む。 ※クレヨンを手放せない子はこの場で無理強いせず活動を進行し、チャンスを見て回収する。 		<ul style="list-style-type: none"> P1 P1 提示用プリント(白黒・カラー各1枚) クレヨン(2人1箱程度) ※コックさん変装道具
活動内容			保育士の役割
			<ul style="list-style-type: none"> プリント(カラー、白黒)提示 プリント配布 クレヨン配布 クレヨンの準備から握り方、紙の押さえ方、クレヨンの色変え等個別指導 子ども達と一緒に感覚行動を楽しむ クレヨン回収 称賛

活動②	生活	「いただきます」「ごちそうさま」の挨拶と共に食べる真似っこ遊びを楽しむことができる。	
設問	「いただきます」「ごちそうさま」のことばと共に美味しくなったご馳走を食べる真似っこ遊びを楽しみましょう		※活動①と同じ
設問	<ul style="list-style-type: none"> 講：「美味しくなったかな？みんなで食べてみましょうか？」 		教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「食べる前には何て言う？」と問い掛け「いただきます」の挨拶を確認。全員で「いただきます」の挨拶をして食べる真似っこ遊びを楽しむ。 		P 1 (活動①で使用のもの)
	<ul style="list-style-type: none"> 子：講師、保育士と共にプリントに描かれた食べ物を掴んで口に運んで「むしゃむしゃ」食べる真似をして楽しむ。 講：しばらく子ども達と楽しんだら「何かお腹がいっぱいになってきたね…食べた後は何て言う？」と再び問い掛け全員で「ごちそうさま」の挨拶する。「ご馳走様の後は何を？」と問い掛け、前回の歯磨きの活動を思い出し、今回は人差し指1本を歯ブラシに見立てて「♪飛んでけ 飛んでけ パイキンくん…」の歌と共に子ども達と一緒に歯磨きの真似を行う。「美味しいものを食べて、お口の中も綺麗になって良かったね」と称賛。「ごちそうはお土産にして、お家の人にも食べてもらおうね」とプリント回収し活動を終了する。 		保育士の役割 <ul style="list-style-type: none"> 子ども達と一緒に感覚行動、ごっこ遊びを楽しむ 称賛 プリント回収

※数チャレは5月よりスタートします。

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	食器の配置を子ども達に意識して話すことが出来たか
活動①描く(塗る)	実物を意識しながら色塗りの指導が出来たか クレヨンの準備の仕方、使用時の指導が出来たか
活動②生活	ごっこ遊びを通して挨拶の大切さを指導出来たか
数チャレ	4月実施なし

楽習タイム♪

*** テーマ・生活力 ***

おままごとあそび

日頃の生活の中で使う言葉や習慣をまねっこしながら楽しむ「おままごとあそび」大人も一緒になって遊びに参加して遊びの幅を広げて楽しんでみてくださいね。



日頃の生活の遊びの中に繰り返し楽しく取り入れてみましょう。



楽習タイムの動画はこちら

